「故障かな?」と思ったら(不調診断)

〈現象〉 ●設置面が水平であるのに、ガタガタする。

点検する箇所	処置のしかた
天板や脚元が曲がっていませんか。	曲がっている場合は、使わないで廃棄してく ださい。
滑り止めキャップ (支柱端具) が外れたり、す り減ったりしていませんか。	外れたり、すり減ったりしている場合は、使わないでください。(弊社までご相談ください。)

⚠警告



製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や金具は、いちじるしく強度が落ちており、手直ししても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落による人身事故の原因になります。

□ アルインコ 株式会社

〒569-8510 大阪府高槻市三島江1-1-1

お客様相談室 000120-302-669

10:00~16:00 12:00~13:00及び土・日・祝を除く

※この取扱説明書は、軽金属製品協会が企画·制作したものです。無断転用を禁じます。

2012083-FS

伸縮天板·伸縮脚付 足場台

取扱説明書



●VSRタイプ



ALINCO

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。

で使用前には必ず、この取扱説明書をよくお読み

いただき、事故が起こらないよう、内容にしたがっ て正しくお使いください。

また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐ に取り出せる所へ**大切に保存**してください。



- ●足場台は、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、足場台の安定した状態を確認してください。
- ●足場台は、昇降面の左右方向に転倒しや すいので、十分注意してお使いください。
- ●この取扱説明書に書かれた使いかた以外 の使用方法や注意事項を守らずに、事故 を起こされても責任を負いかねますので ご了承ください。

もくじ

表示マークについて
各部のなまえ
安全のために、必ず守っていただきたいこと 4
で使用前の点検1(
足場台の使い方
1.設置場所について
2.足場台にするときとたたみかた12
3.伸縮脚の調整のしかた
4.伸縮天板の調整のしかた
5.昇りかた・降りかた・作業のしかた 16
使用後のお手入れと保管のしかた
1.お手入れのしかた
2.保管のしかた
「故障かな?」と思ったら(不調診断) 17

表示マークについて

取扱説明書や製品のラベルに記載されている △マーク付きの説明は、安全上、特に重要な 項目ですから、必ずお守りください。

危険

記載されている内容を守らなければ、死亡や 重大な事故が生じる危険が極めて大きいこと を示します。

記載されている内容を守らなければ、死亡や 傷害事故が生じる危険があることを示します。

| 注意

記載されている内容を守らなければ、けがや 製品が破損する恐れがあることを示します。

※破損したままで使用しますと、転倒や転落に よる傷害事故の原因になります。



このマークは、禁止(してはいけないこと)を示 します。



このマークは、強制(必ずすること)を示します。

<絵表示について>

警告表示の要点が一目で理解できるように、警 告ラベルの中で絵表示を使用しています。絵 表示には下記の意味があります。

感電注意

持ち運びや移動・設置時に、配電線に触れると 感電して危険であることを示します。

可動部や回転部で 手をはさまないよう注意

製品を操作するときに、可動部や回転部など で手をはさむ恐れがあることを示します。

止め金具のロック忘れに

止め金具のロックを忘れて使うと脚が開閉し、 転倒や転落の恐れがあることを示します。

伸縮脚のロック忘れに

ロックされていないと、伸縮脚が縮み、製品が 転倒し、破損や傷害事故の恐れがあることを示

天板の上で爪先立ち ☆すること禁止

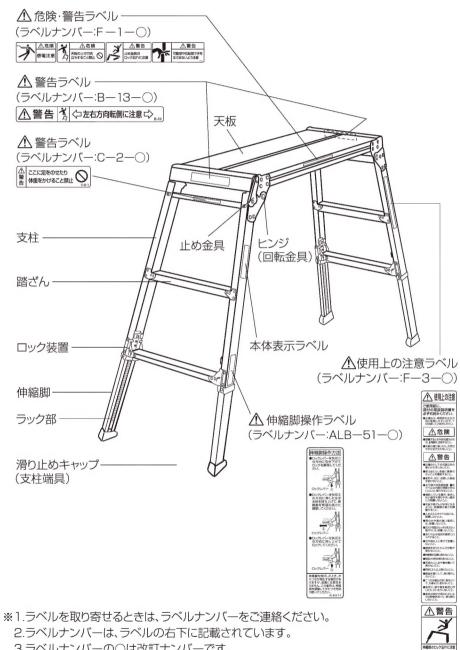
天板の上で爪先立ちすると、身体のバランス をくずして、転倒する危険があることを示します。

左右方向転倒に注意

バランスをくずして、転倒や転落の恐れがある ことを示します。

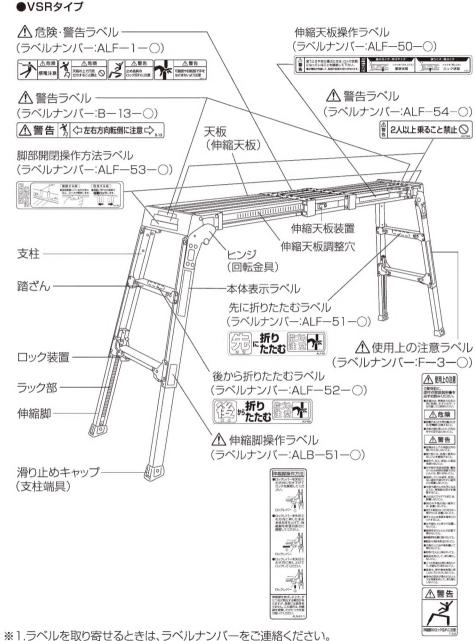
各部のなまえ

●PXGEタイプ



2.ラベルナンバーは、ラベルの右下に記載されています。 3.ラベルナンバーの○は改訂ナンバーです。

各部の名前



2.ラベルナンバーは、ラベルの右下に記載されています。 3.ラベルナンバーの○は改訂ナンバーです。

3

安全のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らない と、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる 恐れがあります。

1. 使用条件について

↑ 警告 足場台としての用途以外の使 いかたをしないでください。



この製品は、高い所で作業するための足場と して作られた「足場台」です。使いかたを誤 ったり、用途以外の使いかたをしますと、転倒 や転落による重大な事故の恐れがあります。

⚠警告 この製品は、本体表示ラベル での最大使用質量の範囲内 で使用してください。

体重と荷物の合計質量が、最大使用質量を 超えるときは、使用しないでください。 また、荷物はバランスが保てる程度の大き さや重さにしてください。

⚠警告 足場台を加工や改造しない でください。



重大な事故を起こす恐れがあります。

⚠警告 お子様や取扱説明書・警告ラ ベルの内容が理解できない 人には、使わせないでください。

この製品の取扱説明書や警告ラベルには、 安全に使用する上で特に重要なことが書か れていますので、内容が理解できない人が 使うと、重大な事故につながる恐れがあり ます。

⚠注意

身体が下記の状態のときは、 使わないでください。



- 疲れているとき
- 薬やお酒を飲んだとき
- 病気や妊娠しているとき
- 身体に異常を感じるとき

身体のバランスが保てず、転倒や転落の恐



⚠注意 貼りつけてあるラベルが無く なったり、読めなくなった製 品は使わないでください。

必ず、弊社から新しいラベルを取り寄せ、正 しい位置に貼り、内容を理解してから使って ください。

※ラベルを取り寄せるときは、ラベルのナ ンバー(2.3ページを参照)をご連絡くださ

⚠注意 この製品を人に貸すときは、 取扱説明書も共に貸し出して ください。

取扱説明書には、安全に使用する上で特に 重要なことが書かれていますので、よくご理 解のうえ使うように指導してください。

安全のために、必ず守っていただきたいこと

⚠注意 使用に適した服装で使ってく ださい。



製品に引っ掛かったり、すそを踏みつける 恐れのある服装で使用しないでください。

2.で使用になる前に

⚠警告 使う前には、必ず「ご使用前 の点検(10~11ページを参 照)」を行い、異常のないこと を確認してください。

異常のあるときは、絶対に使わないでくだ さい。重大な事故につながる恐れがあります。



⚠警告 変形した足場台を、使わない でください。

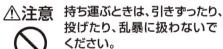
この製品はアルミ製です。曲がったアルミ 材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下し ます。したがって、変形した製品を修理して 使いますと、容易に折れたり曲がったりして、 重大な事故の原因になります。

3.運ぶときは

⚠注意 トラックなどにロープで固定 するときは、ロープを激しく 引っ張らないでください。

製品に亀裂が入り、使用中に折れて転落す る恐れがあります。





乱暴に扱うと、変形やへこみ・破損の原因に なります。

⚠注意 収納状態で持ち運ぶときは、 支柱が開かないようにローブ などで固定してください。

支柱が開いて、障害事故や物損事故を起こ す恐れがあります。



4.設置する場所について

⚠ 危険 設置するときや持ち運ぶとき は、配電線に注意してください。



この製品は電気を通しますので、配電線に 触れると感電し、重大な事故につながる危 険があります。



⚠警告 足場台が安定しない場所には、 設置しないでください。



設置場所が下記の状態では、足場台が傾い て転倒や転落の恐れがあります。

- やわらかい地面で、足場台が安定しない
- 伸縮脚を調整しても安定しない段差や凹 凸のある場所。
- 足場台がガタツク場所。
- 傾斜している地面や床、屋根の上。
- 積雪している場所。
- その他、安定しない場所。

足場台が滑りやすい場所には、 設置しないでください。

設置場所が下記の状態では、転倒や転落の 恐れがあります。

- 滑りやすいビニール製の床・タイル・鉄板 の上。
- 濡れると滑りやすい場所。
- 積雪や凍結している場所。
- 砂・ごみ・ほこり・落葉などで滑りやすい場 所。
- その他、滑りやすい場所。

⚠警告 人の出入口やドアの前には、 設置しないでください。



出入りする人や開けたドアで、足場台が倒 されて転倒や転落の恐れがあります。



⚠警告 雨の中や風の強い場所には、 設置しないでください。

濡れた踏ざんで滑ったり、強い風を受けて 身体のバランスをくずして、転倒や転落の 恐れがあります。

安全のために、必ず守っていただきたいこと

⚠警告 足元や周囲がはっきり見えな い暗がりには、設置しないで ください。

足を踏み外したり、周囲の危険な物に気付 かないことが原因で、転倒や転落の恐れが あります。

⚠注意 周囲に危険なものがある場 所や、頭上に障害物のある場 所には設置しないでください。

転倒や転落の恐れがあります。

5.開閉するとき

⚠警告 全ての止め金具を確実にロッ クしてください。



止め金具のロックが不十分な状態で使うと、 足場台が折りたたまれて、転倒や転落の恐 れがあります。



⚠警告 足場台を開閉するときに、可 動部や回転部などで、手をは さまないように注意してくだ さい。



7

けがをする恐れがあります。



6. 伸縮天板または伸縮脚を調整するとき

⚠警告 天板や踏みざんが水平にな るように、伸縮脚の長さを調 整してください。

傾いたままで使用すると、バランスをくずし て、転倒や転落の恐れがあります。



⚠警告 全ての伸縮脚を確実にロック してください。



ロックされていないと、伸縮脚が縮み、 転倒や転落の恐れがあります。



⚠警告 伸縮天板または伸縮脚を調整 するときに、可動部で手をは さまないように注意してくだ さい。



けがをする恐れがあります。

⚠警告 ロック装置や伸縮脚を乱暴に 扱わないでください。



乱暴に扱うと、変形やへこみ・破損により重 大な事故につながる恐れがあります。

⚠注意 使用時や収納時は伸縮天板 を確実にロックしてください。



ロックしないと天板が伸縮し、傷害事故や 物損事故を起こす恐れがあります。。

7.設置するとき

⚠警告 足場台を高くするために、足 場台にパイプや木などをつ ないだり、台や箱の上に乗せ たりしないでください。

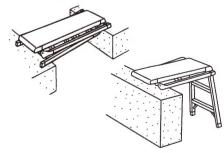
つなぎ目が折れたり、台や箱が移動して、転 倒や転落の恐れがあります。



⚠警告 足場台の脚部を折りたたん だ状態で使わないでください。



不安定な使用のため、バランスをくずして、 転倒や転落の恐れがあります。



8.昇り降りや作業するとき

⚠危険 天板の端に乗ったり、爪先立 ちや片足で立たないでくださ

バランスをくずして、転倒や転落の危険が あります。

天板に乗るときは、身体が天板の中央にな るように乗ってください。



⚠警告 足場台から身体を乗り出さな いでください。

身体を乗り出すとバランスをくずして、転倒 や転落の恐れがあります。



安全のために、必ず守っていただきたいこと

⚠警告 天板の上に台や物を置いて 使わないでください。

台や物の上で滑って、転倒や転落の恐れが あります。

↑警告 同時に2人以上乗らないでく ださい。

足場台が不安定になり、転倒や転落の恐れ があります。

⚠警告 足場台を背にして、昇り降り しないでください。

9

身体が不安定となり、 転倒や転落の恐れ があります。

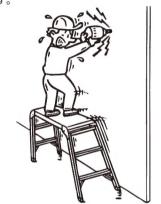


↑ 警告 二つの足場台の間に板をか けて、足場などに使わないで ください。

踏ざんなどが破損したり、足場台が不安定 になって転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 使用中、足場台の上で壁や物 を無理に押したり、引いたり しないでください。

無理に押したり、引いたりすると、反動で足 場台が不安定になり、転倒や転落の恐れが あります。



⚠警告 身体の安定が得られないよ うな荷物を持って、昇り降り しないでください。

バランスをくずして、転倒や転落の恐れが あります。

そのような荷物があるときは、補助者が荷 物を手渡してください。

⚠注意 足場台は慎重に昇り降りし、 足場台の途中から、飛び降り たりしないでください。

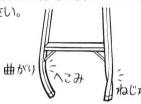
傷害事故の恐れがあります。降りるときは、 最下段の踏ざんまで使って慎重に降りてく ださい。

ご使用前の点検

足場台をお使いになる前には、下記の点検 を行い、異常のないことを確認してください。 また、異常に対して処置のできるものは、正 しい処置をした後に使用してください。

1.目で見て、下記の点検をしてくだ さい。

- 天板や踏ざんにグリース・油・泥・雪・水・ ペンキなど、滑りやすいものが付いてい ないか確認し、付いている場合はきれい に拭き取ってください。 (17ページを参照)
- 2 支柱に曲がり・ねじれ・へこみがありませ んか。ある場合は、**絶対に使わない**で廃 棄してください。



❸ 天板や踏ざんに曲がり・へこみがありま せんか。ある場合は、絶対に使わないで 廃棄してください。



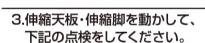
- 4 各部の接合部に割れやいちじるしい腐食 がありませんか。また、取り付け部品の破 損・脱落・変形・摩耗・いちじるしい腐食が ありませんか。ある場合は、絶対に使わ ないで廃棄してください。
- **⑤**リベット·ねじ·ピンなどのゆるみや抜け 落ちがありませんか。ある場合は、絶対に 使わないで廃棄してください。

6 滑り止めキャップ(支柱端具)が外れたり、 すり減ったりしていませんか。 外れたり、すり減ったり、している場合は、 絶対に使わないでください。必ず弊社ま でご相談いただき、新しい滑り止めキャッ

2.下記の筒所を触って点検をしてく ださい。

プ(支柱端具)と交換してください。

●各段の踏ざんをねじってみて、ガタツキ がないか点検してください。ガタツキが ある場合は、**絶対に使わない**で廃棄して ください。



- 伸縮天板・伸縮脚・ロック装置に泥やセ メント・ごみ・ペンキなどの付着や噛み 込みがありませんか。ある場合は取り除 いてください。取り除けない場合は、絶 対に使わないで弊社までご相談ください。
- ② 伸縮天板・伸縮脚に曲がり・ねじれ・へこみ・ 磨耗がありませんか。ある場合は、絶対 に使わないで弊社までご相談ください。
- ❸ 伸縮天板・伸縮脚・ロック装置がスムー ズに動きますか。動きが悪い場合は、ス プレー式の潤滑油を少量注油してくだ さい。それでも動きが悪い場合は、絶対 に使わないで弊社までご相談ください。
- ◆ ロック装置を操作して伸縮天板・伸縮脚 を動かし、確実にロックと解除ができま すか。できない場合は、絶対に使わない で弊社までご相談ください。

で使用前の点検

4. 支柱を開閉して、下記の点検を してください。

● スムーズに開閉できますか。スムーズに 開閉できないときは、左右のヒンジ(回転 金具)に泥やセメント・ごみの噛み込みが ないか点検し、あれば取り除いてください。



2 左右のヒンジ(回転金具)のゆるみやガ タツキがありませんか。

ガタツキがある場合は、ヒンジ (回転金具) のゆるみや外れが考えられますので、絶 対に使わないで廃棄してください。

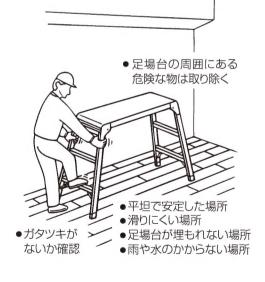


❸ 全ての止め金具が、確実にロックするか 点検してください。 確実にロックできない場合は、絶対に使 わないで廃棄してください。

足場台の使いかた

1.設置場所について

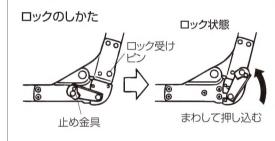
- 平坦で安定した場所、滑りにくい場所、ま た足場台が埋もれない場所を選んで設 置してください。
- 雨や水のかからない場所、強い風を受け ない場所に設置してください。
- 足場台の周囲に危険な物がなく、バラン スの良い作業姿勢で使える位置に設置 してください。
- 設置後は、足場台にガタツキがないか確 認し、ある場合は、足場台の位置を移動し てガタツキを取り除いてください。

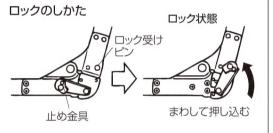


2.足場台にするときとたたみかた

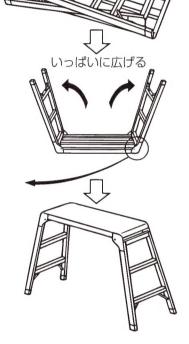
●PXGEタイプ

- 折りたたんだ状態で天板を下側にして寝 かせて置きます。
- 2 脚部の踏ざんを持って、交互にそれぞれ の脚部をいっぱいに広げてください。
- ❸全ての止め金具をロック受けピンへ確実 に掛け、ロックしてください。





- 4 次に足場台をゆっくりと起こして使用状 態にしてください。
- **⑤**このとき、もう一度全ての止め金具が口 ックされていることを確認してください。
- ⑥たたむときは、
 ●へ母の逆の手順で行っ てください。



⚠警告



開閉は、慎重にゆっくり行ってください。乱暴にしますと可動部や回転部など で手をはさんだり、変形や破損の原因になります。

足場台の使いかた

●VSRタイプ

- げてください。
- 開閉解除レバーを引き寄せ、脚を少 し上げてから手を開閉解除レバーか ら離し、回転金具がカチッと音がする まで脚を引き上げ、ロックしてください。





2 開閉解除レバー の先端が開脚固 定位置で突き出 ているか確認し てください。



① 天板を下にして床面に置き、脚を引き上 ② もう一方の脚を同じ要領で引き上げてく ださい。



③ 天板部を持ち上げながら、使用状態に起 こしてください。

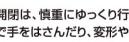


④ 天板が水平に設置されているか、4本の の伸縮脚いずれかに接地面から浮きがあ り、ガタツキがないか確認し、ある場合は、 P14を参照し調節してください。

⚠ 警告

●開閉解除レバーが昇降面から突き出て いる時は、必ず天板内側に収納してく ださい。

⚠警告



開閉は、慎重にゆっくり行ってください。乱暴にしますと可動部や回転部など で手をはさんだり、変形や破損の原因になります。

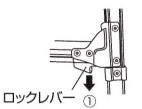
3.伸縮脚の調整のしかた

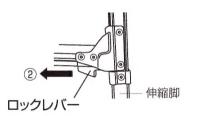
<伸ばすとき>

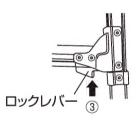
- ●ロックレバーを矢印①の方向に引き下げて、ロックを 解除してください。
- 2ロックレバーを矢印②の方向に押したまま本体を持 ち上げて、伸縮脚を伸ばしてください。持ち上げても 伸びない場合は、ロックレバーを押したまま手で引き 伸ばしてください。
- 3希望の長さまで伸縮脚を伸ばした後、ロックレバーを 矢印③の方向に押し上げてロックしてください。

<縮めるとき>

- ●ロックレバーを矢印①の方向に引き下げて、ロックを 解除してください。
- 2ロックレバーを矢印②の方向に押したまま本体を持 ち上げて、伸縮脚を手で縮めてください。
- 3希望の長さまで伸縮脚を縮めた後、ロックレバーを矢 印③の方向に押し上げてロックしてください。







△警告



伸縮脚を調整してガタツキを取り除き、天板や踏ざんが水平になるようにし てください。

⚠ 注意

- 昇る前には、それぞれの伸縮脚が縮まないか、最下段の踏ざんに足を乗せて確認して ください。
- 伸縮脚を無理に引き伸ばしたり、いっぱいまで伸びた状態で強く引き伸ばさないでくだ さい。ロック装置に無理な力が掛かり、破損の原因や重大な事故につながる恐れがあり ます。

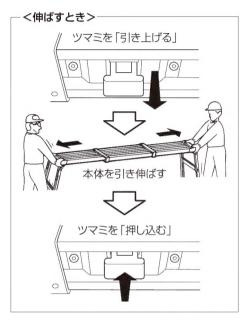
足場台の使いかた

4.伸縮天板の調整のしかた

伸縮は、2人で行ってください。

<伸ばすとき>

- 右図のように、ツマミを「引き上げて」 ください。
- ② 両端を持ち、2人で希望の長さまで引き伸ばしてください。その後、ツマミを「押し込んで」ロックしてください。(ツマミが伸縮天板調整穴に差し込まれ、確実にロックしていることを確認してください。)



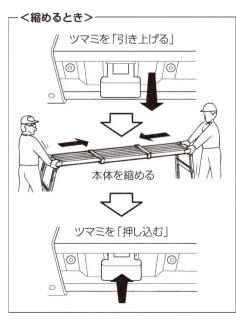
<縮めるとき>

- **1** 右図のように、ツマミを「引き上げて」ください。
- ② 両端を持ち、2人で縮めてください。その後、ツマミを「押し込んで」ロックしてください。(ツマミが伸縮天板調整穴に差し込まれ、確実にロックしていることを確認してください。)

注意

15

- ●使用するときは、レバーが「ロック」状態であることを確認して下さい。
- 伸縮するときは、天板部や伸縮天板装置 に砂・泥・セメント・ゴミなどが入らない ところで行ってください。
- ●収納するときは、最短に縮めて「ロック」 状態にしてください。



5.昇りかた・降りかた・作業のしかた

- ●昇る前に、必ず全ての止め金具と伸縮天板・ 板・伸縮脚が確実にロックされていることを確認してください。
- ・ 運動靴など滑りにくいはき物をはいてください。
- 清掃作業でお使いになるときは、足場台に水がかからないよう十分気をつけてご使用ください。
- 身体の前面を足場台の昇降面に向けて、 慎重に昇り降りしてください。
- ●降りるときは、飛び降りずに1段ずつ踏ざんに足を掛け、最下段の踏ざんまで使って慎重に降りてください。
- 天板の上で作業するときは、身体が足場 台から乗り出さないようにしてください。
- 天板に乗るときは、身体が天板の中央に くる位置に乗ってください。
- 踏ざんに乗るときは、図のように足を掛けてください。
- ●足場台を移動するときは、足場台から降りて移動してください。







使用後のお手入れと保管のしかた

1. お手入れのしかた

足場台にとって泥・汚水・セメント・石灰・ 海水は大敵です。いつもきれいにしてお いてください。

<掃除のしかた>

- 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。
- ② 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、 乾いた布で拭いてください。
- ❸ 油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、 きれいに拭き取ってください。

⚠注意

クリーナーや洗剤を付けたままにしてい ますと腐食の原因になります。

2. 保管のしかた

- 雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。雨や直射日光が当たると、各部の腐食や劣化により、強度低下の原因になります。
- ②本製品が濡れてるときは、十分に乾燥させてから保管してください。

注意

- ●保管中は、本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。
- 農薬やセメント・石灰の近くに本製品を 置きますと、化学反応を起こして腐食の 原因になりますので、絶対に置かないで ください。





「故障かな?」と思ったら(不調診断)

〈現象〉

- 伸縮天板・伸縮脚が確実にロックできない。
- 伸縮天板・伸縮脚がスムーズに伸縮しない。

点検する箇所	処置のしかた
伸縮天板・伸縮脚・ロック装置の機能がそこ なわれるような破損や変形、サビ付きがあ りませんか。	ある場合は、使わないでください。 (弊社までご相談ください。)
伸縮天板・伸縮脚・ロック装置に泥やセメント・ごみ・ペンキなどの付着や噛み込みがありませんか。	ある場合は、取り除いてください。 取り除けない場合は、使わないでください。 (弊社までご相談ください)

〈現象〉 ● 使ったときに、グラグラする。

点検する箇所	処置のしかた
支柱と踏ざんの接合部に、ゆるみやガタ ツキがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
支柱とヒンジ(回転金具)、天板とヒンジ(回 転金具)の接合部に、ゆるみやガタツキがあ りませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
伸縮天板・伸縮脚・ロック装置に、ゆる みやガタツキがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。

〈現象〉

- ●止め金具が確実にロックできない。
- ●足場台がスムーズに開閉できない。

点検する箇所	処置のしかた
止め金具に、変形がありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
ロック部の機能がそこなわれるような破損 や変形、サビ付きがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
ロック受けピンに破損や変形、脱落がありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
支柱やヒンジ(回転金具)に変形がありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
ヒンジ (回転金具) がサビ付いていませんか。	サビ付いている場合は、回転部に注油してください。機能がそこなわれるような、いちじるしいサビ付きがある場合は、使わないで廃棄してください。